第18回　音声言語障害

１．発声が起こるのはどこか。1つ選べ。

　　　 a　鼻腔

　　　 b　口腔

　　　 c　咽頭

　　　 d　喉頭

　　　 e　食道

２．他の動物と比べ、ヒト成人で、特徴的な部位はどれか。１つ選べ。

　　　 a　上咽頭

　　　 b　中咽頭

　　　 c　下咽頭

　　　 d　喉頭蓋

　　　 e　ＵＥＳ

３．器質性構音障害の原因はどれか。2つ選べ。

　　　 a　聴覚障害

　　　 b　不正咬合

　　　 c　脳性麻痺

　　　 d　発達障害

　　　 e　鼻咽腔閉鎖不全症

４．運動障害性構音障害はどれか。２つ選べ。

　　　 a　脳性麻痺

　　　 b　聴覚障害

　　　 c　口唇口蓋裂

　　　 d　Parkinson病

　　　 e　鼻咽腔閉鎖不全症

５．「KA」の発音が不明瞭な摂食嚥下障害の患者で、最も障害を受ける機能はどれか。１つ選べ。

　　　 a　捕食機能

　　　 b　咀嚼機能

　　　 c　食塊機能

　　　 d　嚥下口腔相

　　　 e　嚥下咽頭相

６．／TA／の発音が不良であると、障害を受けやすいのはどれか。３つ選べ

　　　 a　おしつぶし機能

　　　 b　食塊形成機能

　　　 c　嚥下口腔期

　　　 d　嚥下咽頭期

　　　 e　嚥下食道期

７．／PA／の発音が不良であると、障害を受けやすいのはどれか。１つ選べ

　　　 a　捕食機能

　　　 b　食塊形成機能

　　　 c　嚥下口腔期

　　　 d　嚥下咽頭期

　　　 e　嚥下食道期

　　　{総合講義6年･摂食嚥下療法学【通全】}

８．舌根の運動が不良になったとき、最も影響される発音はどれか。 1つ選べ。

　　　 a　カ

　　　 b　サ

　　　 c　タ

　　　 d　ナ

　　　 e　パ

９．舌接触補助床により改善する構音はどれか。1つ選べ。

　　　 a　カ行

　　　 b　タ行

　　　 c　ハ行

　　　 d　マ行

　　　 e　パ行

10．写真の装置はどれか。１つ選べ。

　　　 a　PAP

　　　 b　PLP

　　　 c　Hotz床

　　　 d　口蓋閉鎖床

　　　 e　スピーチエイド

11．写真の検査法はどれか。１つ選べ。

　　　 a　発話明瞭度検査

　　　 b　ブローイング検査

　　　 c　エレクトロパラトグラフィー

　　　 d　最長発声持続時間の測定

　　　 e　オーラルディアドコキネシス

12．「パ」、「タ」、「カ」あるいは「パタカ」をできるだけ速く行わせる検査法はどれか。１つ選べ。

　　　 a　ブローイング検査

　　　 b　発話明瞭度検査

　　　 c　エレクトロパラトグラフィー

　　　 d　オーラルディアドコキネシス

　　　 e　最長発声持続時間（MPT）の測定

13．６８歳の女性。嚥下困難感を主訴に来院した。精密検査の結果PLPの装着を決定した。嚥下機能の改善と合わせて改善が期待できるのはどれか。1つ選べ。

　　　 a　開鼻音

　　　 b　湿性ラ音

　　　 c　擦過音障害

　　　 d　破裂音障害

　　　 e　タッピング音障害

14．　68歳の女性。1週前に上下顎全部床義歯を装着したが、カ行の発音障害を訴えて来院した。カ音発音時のパラトグラムを別に示す。修正が必要な部位はどれか。1つ選べ。

　　　 a　口蓋皺襞の形状

　　　 b　義歯床後縁部の厚径

　　　 c　義歯床後縁の設定位地

　　　 d　小臼歯部研磨面の豊隆

　　　 e　前歯部人工歯の排列位置